



# 風の谷

天童市立荒谷小学校

天童市大字荒谷 7857番地

校長 菊地

令和7年9月29日(月)

自ら・共に・しなやかに

## 自分で社会を生き抜く「自ら・共に・しなやかに」の資質・能力育成

### 自ら

**主体的に学ぶ力をつける**

そのために、教科の本質を大切にした授業に心がけます。

### 共に

**仲間と共に伸びる**

そのために、みんなで学ぶ機会を創ります。

### しなやかに

**荒谷魂を育てる**

本物の体験を十分に味わわせてていきます。

## 秋季運動会が終わりました ご声援に感謝します

今年度は9月の下旬に日程をとったものの、もしかしたら熱中症対策による変更も…ということが頭をよぎりましたが、天候にも恵まれ、無事に開催することができました。平日開催にも関わらず、たくさんの声援・応援をいただきました。保護者の皆様、地域の皆様にはご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

今年度のスローガンは、『全力・協力・努力 みんなを信じてやりきろう』でした。これは、実行委員会で、どんな運動会にしたいのか、どんな力をつけたいのかということを言葉に表したもので。子供達は、この運動会も「自ら」「共に」「しなやかに」の力を伸ばす学習であるということをしっかり意識して取り組みました。荒谷小学校としてぶれないことが「荒谷魂」そのものであると思います。

今年度の運動会の組み分けは縦割り班をベースにしています。これは、運動会が100m走のように走るだけで得点が決まる競技がないこと、一年間を通して縦割り活動のような異学年交流を大切にしていきたいこと等が理由です。競技自体も「まり入れ」「台風の目」「綱引き」とスタンダードなものに絞りました。これは、競技していても、応援していても、見っていても、全員が分かりやすいということを大事にしたものです。また、チームの組み方やルールなどもアレンジしやすく、実態に応じた学習につなげやすいと考えたからです。実行委員が考えた全校種目「しっぽ取りゲーム」もシンプルなのですが、作戦の立て方はバリエーションがあり、まさに「全力・協力・努力 みんなを信じてやりきれて」いるかどうかが試される競技となりました。荒谷小学校72名の頭と心と体を鍛える運動会となりました。

最後に、この運動会当日まで嬉しかったことを紹介します。放課後に、子供達がグラウンドに集まって、リレーをしたり、しっぽ取りゲームをしたりしている姿が何度か見られました。誰かに何か言われやったわけではなく、自分達で声を掛け合って集まつたのだということです。本当にすごいことです。そして、その姿の楽しそうなこと。ちょうど熊騒動の真っ最中でもあり、巡回していた警察の方が子供達の帰宅を心配してくれていましたが、それも忘れるくらいの微笑ましい時間でした。(何もなくてよかったです) 子供は樂しければ何も言われなくても自分からやることがよくわかります。勝ち負けだけにこだわらず楽しんでいるように見えました。やはり、私達大人の役割は、いかに魅力的なコンテンツを子供達にいかに提供できるかどうかということが日々試されているのだと感じました。



大会結果

優勝 赤組

競技得点	赤 255点
白 230点	

応援賞 赤組

応援賞得点	赤 39点
白 37点	

## 秋季運動会 校長の講評

運動会の学習に向けて「全員で元気に運動会をする」ということを話してきましたが、皆さん様子を見ていると100点満点です。今日の運動会に向けて、皆さん3つの準備をしてきました。一つ目は競技の準備です。二つ目は応援の準備です。三つ目は運営の準備です。学校ではみんなが同じ時間を使って準備を進めています。では、それ以外のところではどうでしたか。例えば、授業中、先生や友達の話を集中して聞いているとか、例えば、誰も見ていない廊下を丁寧に歩いているとか、例えば、地域で自分からあいさつをしているとか。そのような積み重ねが、いざというときに全力で発揮できる力に繋がっていくのだと思います。

本日は平日にもかかわらずご来校いただき心より感謝申し上げます。これからも児童数は減っていきます。来年度以降に向けて荒谷小学校の子供達に力をつける持続可能な運動会を模索していきます。今年度の様子もそこに向けて試行錯誤している姿あります。子供達の姿は素晴らしい。それを支える教職員の頑張りも認めたい。そして、地域と共に歩んでいきたい。どうぞこれからも温かく見守っていただければと思います。

今年度の運動会は「赤」組の優勝、「赤」組の応援賞という結果になりました。優勝した皆さん、応援賞をとった皆さんは嬉しい気持ちでいっぱいでしょう。また、負けた皆さんは悔しくてしょうがないと思います。それが勝負するということです。しかし、もっと大切なのはここからです。「勝って奢らず、負けて腐らず」。勝っても威張らない、負けても投げやりにならない。結果をきちんと受け止めましょう。私は物事には必ず理由があると思っていますが、たまたま勝った、たまたま負けたなどということもあるかもしれません。実行委員長の藤山さんの話を受けて副実行委員長の佐藤さんが終わりの言葉の中で振り返りを発表します。

## 秋季運動会 実行委員長あいさつ

今年のスローガンは「全力協力努力みんなを信じてやりきろう」です。「全力」は、全力でやりきることで楽しさややる気に繋がるからです。「協力」は、仲間と力を合わせることで助け合う力が伸びると思ったからです。「努力」は、最後まであきらめないでやりきるとあきらめない力が伸びると思ったからです。「みんなを信じて」はスローガン達成につながると思ったからです。

私は、スローガン達成のために、努力しながら困っている下学年がいたら自分から教えてあげてリードしていきたいです。みなさんも自分の目標をもって運動会を頑張りましょう。

6年 実行委員長 藤山

## 秋季運動会 副実行委員長あいさつ

今年のスローガンは「全力協力努力みんなを信じてやりきろう」でした。全力では、応援合戦で全力を出す姿がみられました。協力では、まり入れで力を合わせようという姿がみられました。努力では、綱引きで最後まであきらめない姿が見られました。みんなを信じやりきるは、全校種目で組の仲間を信じて戦う姿がみられました。私は、全校種目の時に、全校生の皆さんに教えたり呼びかけたりしてスローガンに向かって取り組む運動会にするために行動できました。皆さんもスローガンに向かってどのようなことができたか振り返って、これから学校生活にいかしていきましょう。

6年 副実行委員長 佐藤

## 「学校保健委員会」ありがとうございました。

9月10日（水）に、PTA会長・副会長、学校医、学校薬剤師、子育て支援委員長、各学年委員長にお越しいただき、学校職員を交えて、音楽室で開催させていただきました。学校からは、定期健康診断、環境衛生検査、体力テスト等の結果からの考察、学校での取り組み等についてお話をさせていただきました。本校は全体的に歯の状態は良好であるのですが、歯磨きの習慣化ということについて継続して考えていきたいと思います。その後、学校医、学校薬剤師の先生方からアドバイスをいただきました。感染症対策にもご理解ください。



◇子供達や学校のことで、お気づきのことがございましたら、下記までご連絡ください。

天童市立荒谷小学校

023-654-2310 FAX: 023-654-2298

(午前7時30分～午後5時30分までの連絡にご協力下さい)

◇土曜日や日曜日、祝日等の緊急の連絡先：緊急連絡メール専用アドレス

araya-kinkyu@dewa.or.jp

(メールを送る際は、お子さんの「学年・氏名・連絡先」を入力して下さい)

◇左のQRコードから本校のホームページがご覧になります。学校よりもカラーでご覧いただけます。

